

指定河川洪水予報の予測時間延長

災害対策基本法の改正等に伴う洪水予報の発表について

(最近の洪水予報に関する動き)

- ✓令和2年度からは、大雨特別警報の警報等への切替時に河川氾濫に関する情報を臨時の洪水予報として発表すること。
- ✓令和3年からは、6時間先までの水位予測情報を提供すること。
- ✓令和3年5月20日より施行された災害対策基本法（一部改正）により、避難勧告と避難指示（緊急）が避難指示へ一本化、避難準備・高齢者等避難開始を高齢者等避難とするなど避難情報の運用が見直し。



このような洪水予報に関する動きを踏まえ、

⇒ 『6月1日からの運用開始に向け洪水予報等発表における運用の見直しを実施』

(洪水予報文の主な見直し内容)

- 「避難勧告と避難指示（緊急）」を『避難指示』へ見直し
- 「避難準備・高齢者等避難開始」を『高齢者等避難』に見直し
- 「3時間先まで」から『6時間先まで』の水位予測情報の提供に見直し

災害対策基本法の改正に伴う避難情報等の見直し

✓市町村長から発令される、避難勧告と避難指示（緊急）が避難指示へ一本化、避難準備・高齢者等避難開始を高齢者等避難へ見直し。

水位危険度レベル	洪水予報 (国交省、気象庁)	水防警報 (国交省)	警戒レベル	避難情報等	発令される状況	住民が取るべき行動
----------	-------------------	---------------	-------	-------	---------	-----------

令和3年5月19日まで				令和3年5月20日から		
5相当	【氾濫発生情報】 ・氾濫が発生		5	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)	緊急安全確保 (市町村長が発令) 災害発生又は切迫 (必ず発令される情報ではない)	『命の危険 直ちに安全確保!』
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~						
4相当	【氾濫危険情報】 ・氾濫危険水位超過相当		4	・避難指示(緊急) ・避難勧告	避難指示 (市町村長が発令) 災害のおそれ高い	『危険な場所から全員避難』 (立ち退き避難又は屋内安全確保)
3相当	【氾濫警戒情報】 ・避難判断水位超過相当	【出勤】 ・水防団の出動の目安	3	避難準備・高齢者等 避難開始	高齢者等避難 (市町村長が発令) 災害のおそれあり	『危険な場所から高齢者等は避難』※
2相当	【氾濫注意情報】 ・氾濫注意水位超過	【待機】 ・水防団は体制を整え、 出動準備を行う目安	2	大雨・洪水・高潮注意 報 (気象庁が発表)	大雨・洪水・高潮注意 報 (気象庁が発表) 気象状況悪化	『自らの避難行動を確認』
			1	早期注意情報 (気象庁が発表)	早期注意情報 (気象庁が発表) 今後気象状況悪化のおそれ	『災害への心構えを高める』

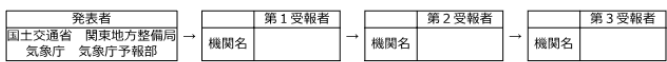
※高齢者等以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、避難の準備をしたり、自主的に避難。

# 国管理河川における指定河川洪水予報の予測時間延長



令和3年  
6月1日～

## 変更箇所 - PDF形式 -



### 演習

とねがわじょうりゅうぶ  
利根川上流部氾濫注意情報

利根川上流部洪水予報第X号  
洪水注意情報  
令和X年07月21日13時40分

関東地方整備局 気象庁予報部 共同発表

(見出し)

【警戒レベル2相当情報【洪水】】利根川上流部では、当分の間、氾濫注意水位を超える水位が続く見込み

(主 文)

【警戒レベル2相当】利根川の八斗島水位観測所（伊勢崎市）では、当分の間、「氾濫注意水位」を超える水位が続く見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意して下さい。

(雨量)

現在、雨は小降りになりました。

流域	20日14時00分～21日13時20分までの流域平均雨量	21日13時20分～21日16時20分までの流域平均雨量の見込み
利根川上流域	8ミリ	0ミリ

(水位)

利根川上流部の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位危険度		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
	水位(m) 又は 流量(m3/s)	水防団 待機	氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険	氾濫 危険
八斗島 水位観測所 (伊勢崎市)	21日13時20分の状況	1.92	■			
	21日14時20分の予測	2.40	■			
	21日15時20分の予測	2.86	■			
	21日16時20分の予測	3.22	■			
栗橋 水位観測所 (久喜市)	21日13時20分の状況	4.00	■			
	21日14時20分の予測	4.50	■			
	21日15時20分の予測	5.00	■			
	21日16時20分の予測	5.50	■			

水位のグラフは各水位間を按分したものです。  
水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

(注意事項)

(参考資料)

- 国管理河川の（水位）の欄が6時間先までに拡張されます。
- （都道府県管理河川は変更なし）

観測所名	水位危険度		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
	水位(m) 又は 流量(m3/s)	水防団 待機	氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険	氾濫 危険
八斗島 水位観測所 (伊勢崎市)	21日13時20分の状況	1.92	■			
	21日14時20分の予測	2.40	■			
	21日15時20分の予測	2.86	■			
	21日16時20分の予測	3.22	■			
	21日17時20分の予測	3.40	■			
	21日18時20分の予測	3.26	■			
栗橋 水位観測所 (久喜市)	21日13時20分の状況	4.00	■			
	21日14時20分の予測	4.50	■			
	21日15時20分の予測	5.00	■			
	21日16時20分の予測	5.50	■			
	21日17時20分の予測	5.50	■			
	21日18時20分の予測	5.00	■			

予測時間が長くなるほど不確実性が高まります。予測水位の値は今後変わることもあるため、今後も最新の発表をご確認ください。

水位のグラフは各水位間を按分したものです。  
水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

# 「川の防災情報」での予測水位情報の提供

- 「川の防災情報」ウェブサイトは、今年3月リニューアルし、地図画面のGIS化や地点登録機能などを追加し、情報提供の充実を進めているところ。
- 指定河川洪水予報で発表された6時間先の予測水位についても、「川の防災情報」ウェブサイトにおいて水位グラフで確認が可能。

**イメージ**

水位観測所の位置を地図上に表示

指定河川洪水予報が発表された河川に着色

6時間先までの予測水位を水位グラフで表示

最新観測値 2021/05/20 16:30

観測所	水位
上流観測所	-0.55m
水位	2.25m
下流観測所	-1.76m

国土交通省 川の防災情報

「川の防災情報」ウェブサイト (<https://www.river.go.jp>)

# 「防災用語ウェブサイト」の開設について

**防災情報を報道・伝達する際のポイントや留意点をまとめました  
～ 「防災用語ウェブサイト」をオープン ～**

水害・土砂災害の危険が高まった際に行政機関から発表される防災情報や用語について、その意味に加えて、情報が発表された際に求められる行動や、情報を報道・伝達する際の留意点などをまとめた「防災用語ウェブサイト」を本日、オープンしました。

- 国土交通省では、近年の災害の激甚化に対応するため、詳細な防災情報の提供に努めてきましたが、専門的で分かりにくいといった住民や報道機関の方々からのご指摘を踏まえ、防災用語の改善や伝え方の工夫の検討を進めてきました。  
(参考) 水害・土砂災害に関する防災用語改善検討会  
[https://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/bousaiyougo/](https://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/bousaiyougo/)
- こうした取組の一つとして、メディアの方々や防災情報を報道・伝達する際の参考に活用いただける「防災用語ウェブサイト」を本日、オープンしました。

**防災用語ウェブサイト**

[https://www.mlit.go.jp/river/gi_jutsu/bousai-yougo/](https://www.mlit.go.jp/river/gi_jutsu/bousai-yougo/)

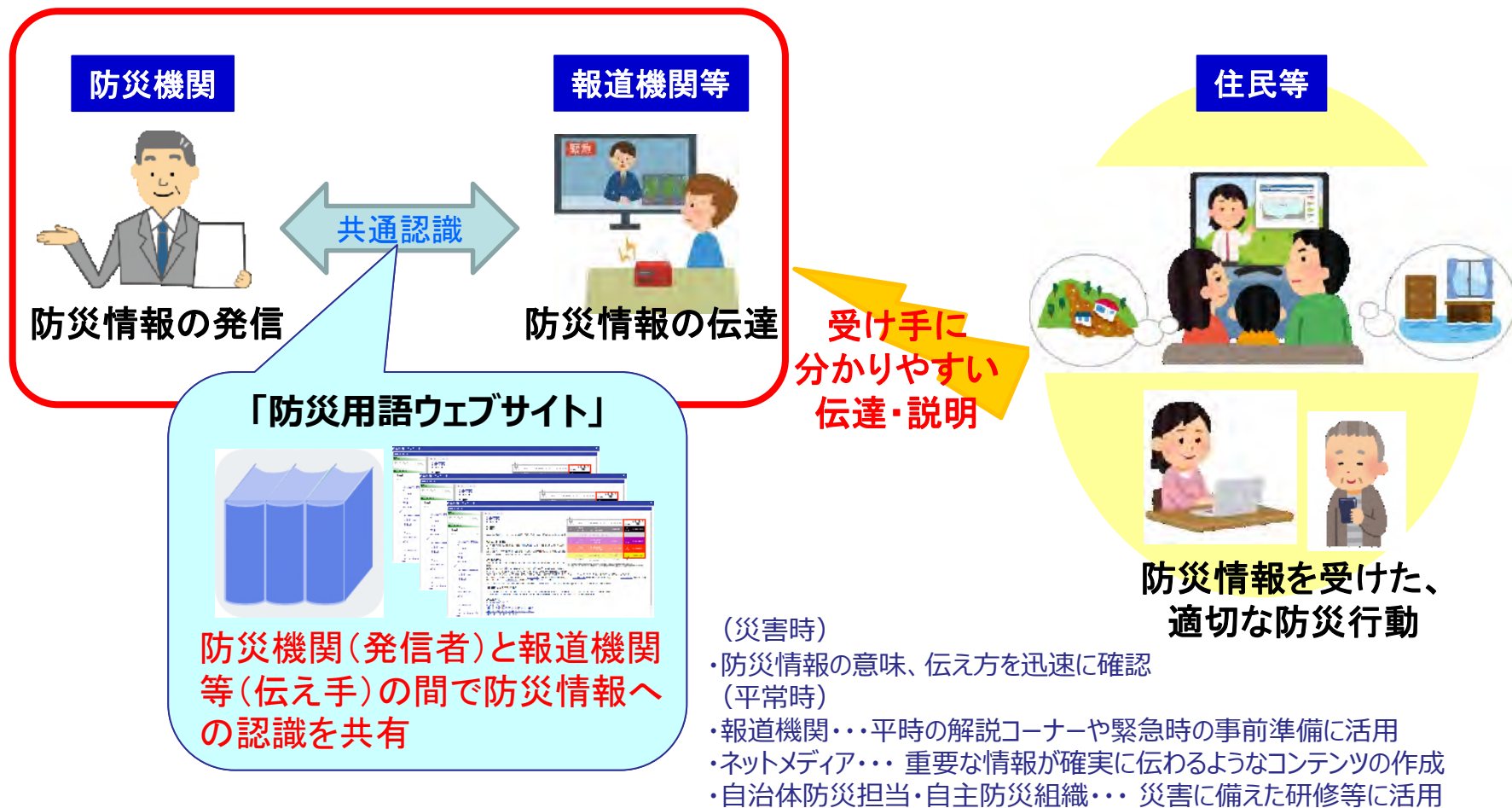


- 本ウェブサイトは、メディアの方に限らず住民の皆様も利用可能ですので、防災用語の意味や災害時にとる行動の確認などにご活用下さい。
- 今回は第一弾として、「氾濫危険情報」や「緊急放流」など、災害の切迫性が高まった際に避難などの行動を呼びかける防災用語約80語を掲載しています。
- 国土交通省では、引き続き、掲載する用語の拡充を図るとともに、利用者のご意見をうかがいながら改善を進めていき、住民やメディアの皆様とのリスクコミュニケーションの充実に努めてまいります。

【問い合わせ先】 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室  
企画専門官 大坪 祐紀 (内線: 35392)  
地球温暖化分析係長 濱田 悠貴 (内線: 35396)  
代表: 03 (5253) 8111 直通: 03 (5253) 8446 FAX: 03 (5253) 1602

# 防災用語ウェブサイトについて

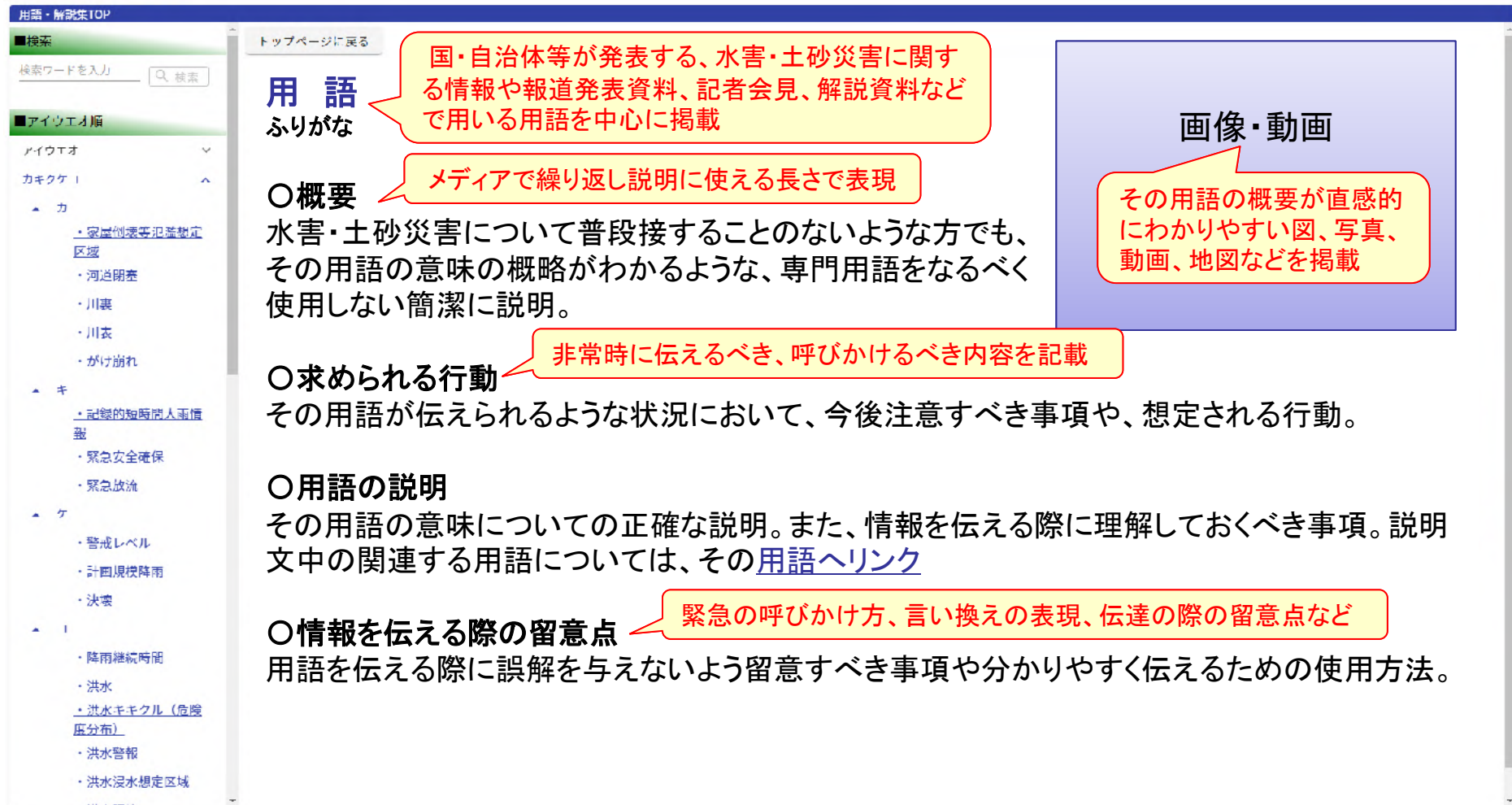
- 防災情報を住民などの受け手に分かりやすく伝え、適切な防災行動を促すためには、防災情報について、発信者（国、自治体）と伝え手（報道機関等）の間での共通認識が重要。
- 発信者と伝え手で防災情報への認識を共有するため、パソコンやスマートフォン等により、誰でもすぐに防災情報に用いられる防災用語の意味や伝え方などを検索できる「防災用語ウェブサイト」を作成。





# 防災用語ウェブサイトに掲載するコンテンツ

防災用語ウェブサイト



用語・解説集TOP

■検索

検索ワードを入力

■アイウエ順

アイウエオ

カキクケ

カ

- ・家屋倒壊等氾濫想定区域
- ・河川閉塞
- ・川裏
- ・川表
- ・がけ崩れ

キ

- ・記録的短時間大雨現象
- ・緊急安全確保
- ・緊急放流

ケ

- ・警戒レベル
- ・計画規模降雨
- ・決壊

ク

- ・降雨継続時間
- ・洪水
- ・洪水モジュール（危険圧分布）
- ・洪水警報
- ・洪水浸水想定区域

用語

ふりがな

国・自治体等が発表する、水害・土砂災害に関する情報や報道発表資料、記者会見、解説資料などで用いる用語を中心に掲載

○概要

メディアで繰り返し説明に使える長さで表現

水害・土砂災害について普段接することのないような方でも、その用語の意味の概略がわかるような、専門用語をなるべく使用しない簡潔に説明。

○求められる行動

非常時に伝えるべき、呼びかけるべき内容を記載

その用語が伝えられるような状況において、今後注意すべき事項や、想定される行動。

○用語の説明

その用語の意味についての正確な説明。また、情報を伝える際に理解しておくべき事項。説明文中の関連する用語については、その[用語へリンク](#)

○情報を伝える際の留意点

緊急の呼びかけ方、言い換えの表現、伝達の際の留意点など

用語を伝える際に誤解を与えないよう留意すべき事項や分かりやすく伝えるための使用方法。

画像・動画

その用語の概要が直感的にわかりやすい図、写真、動画、地図などを掲載

## 防災用語ウェブサイト

### 氾濫危険情報

はんらんきけんじょうほう

#### ○ 概要

川から、いつ水があふれ出してもおかしくない危険な状況であることを伝える情報。

#### ○ 求められる行動

警戒レベル4相当情報[洪水]。  
市町村からの[避難情報](#)を確認。[洪水浸水想定区域](#)内にいる人は、河川の水位を確認して自ら避難を判断。

#### ○ リアルタイム情報

[「川の防災情報」\(洪水予報等の発表状況\)](#)

#### ○ 用語の説明

[洪水予報](#)または[水位到達情報](#)において、発表される情報の一つであり、[水位観測所](#)での観測水位が[氾濫危険水位](#)(レベル4水位)を超過した場合に発表される。

#### ○ 情報を伝える際の留意点

危険度を明確にするため、「[避難指示](#)の発令の目安」、「警戒レベル4相当」などを付して伝える。

#### ○ 詳しい解説・参考資料

[洪水予報・水位到達情報](#)について

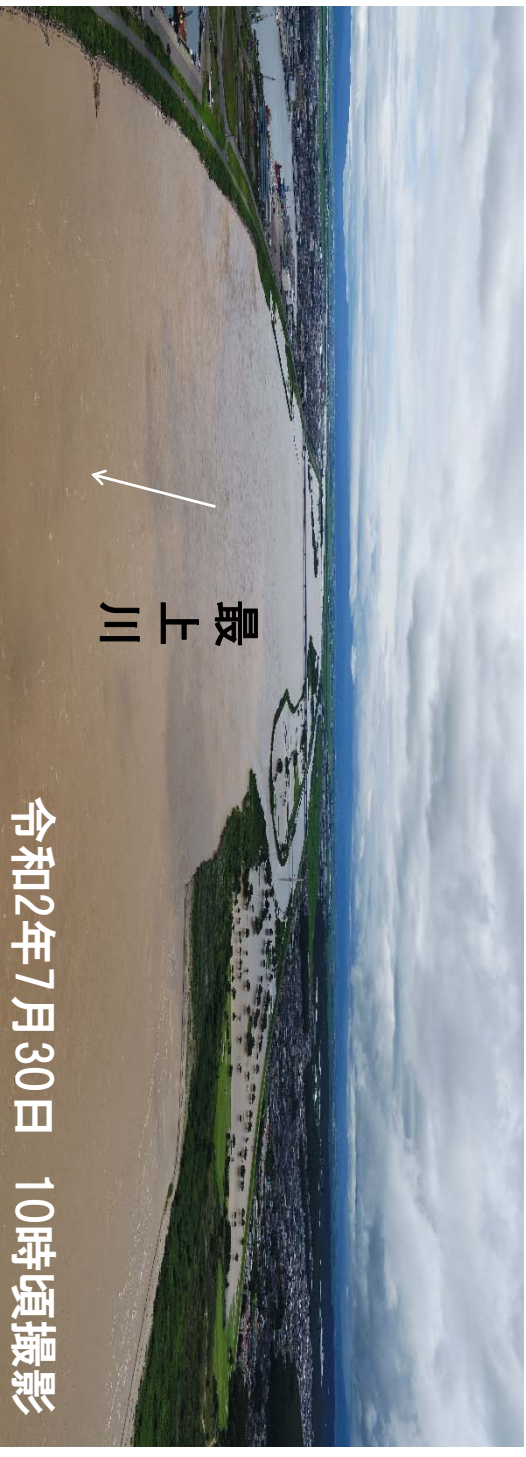
(令和3年〇月〇日作成／更新)

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報	警戒レベル4相当情報	洪水に関する情報
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当	氾濫発生情報
4	災害の発生が近い	危険な場所から全員避難	避難指示	4相当	氾濫危険情報
3	災害の発生が予想される	避難場所へ避難	避難所等への避難	3相当	氾濫警戒情報
2	災害の発生が懸念される	自ら避難行動を判断	避難所等への避難	2相当	氾濫警戒情報
1	災害の発生が懸念される	避難所等への避難	避難所等への避難	1相当	氾濫警戒情報

※1 市町村が緊急の状況発生を判断し避難所等への避難を促す場合は、警戒レベル4相当情報(避難指示)を発令する。市町村が緊急の状況発生を判断し避難所等への避難を促す場合は、警戒レベル4相当情報(避難指示)を発令する。

※2 警戒レベル4相当情報は、氾濫危険水位(水位観測所)に到達し避難所等への避難を促す場合に発令される。市町村が緊急の状況発生を判断し避難所等への避難を促す場合は、警戒レベル4相当情報(避難指示)を発令する。

# 令和2年7月28日(前線)出水概要



## 東北地方整備局 酒田河川国道事務所

※数値は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

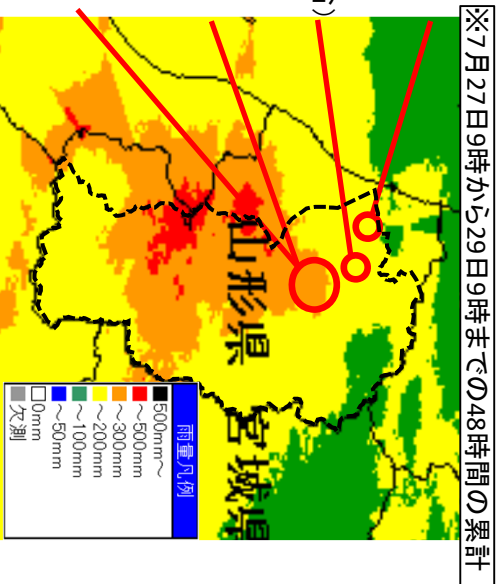
# 令和2年7月28日出水(前線)の概要

活発な前線の影響で、山形県で非常に激しい雨が降り、累加雨量は多いところでは300mmを超える大雨となった。

最上川中流域～上流域を中心に強い雨が降り、山形県の湯殿沢雨量観測所(国交省所管)では累加雨量280mmを観測するなど、例年7月の降雨量が2日間で降り、既往最大を記録した。

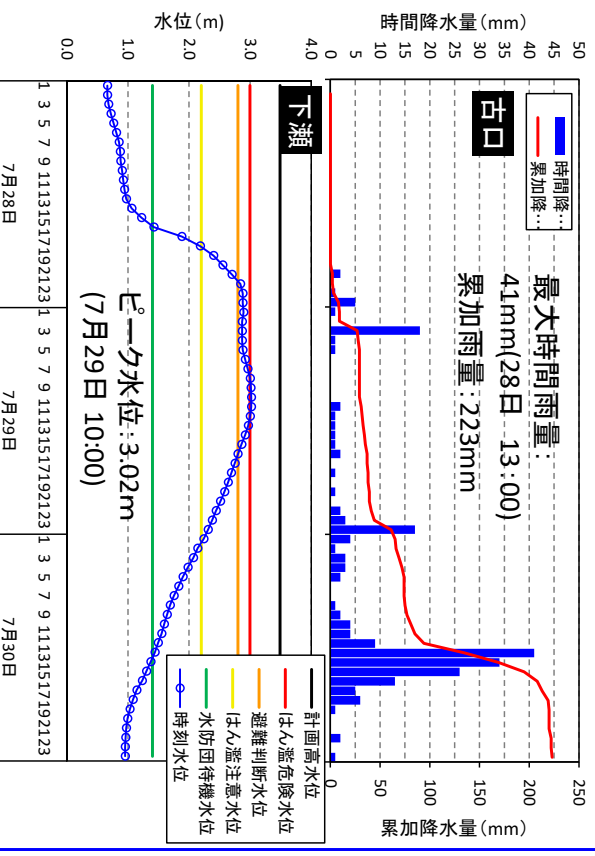
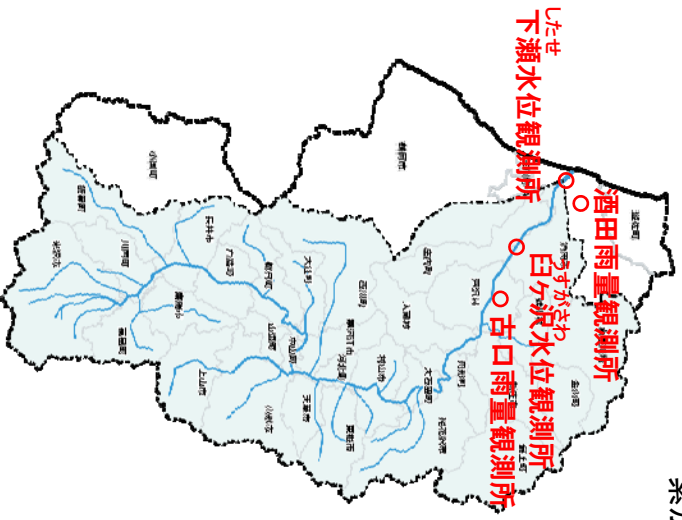
また、下瀬水位観測所では、31日15時に氾濫危険水位を超える3.02mの水位を記録したなど、記録的な出水となった。

- ・酒田(国土交通省)  
累加雨量 75mm
- ・白糸の滝(国土交通省)  
累加雨量 85mm
- ・大中島(国土交通省)  
累加雨量 143mm
- ・平根(国土交通省)  
累加雨量 189mm



本洪水での最高水位と既往順位

観測所	最高水位	既往順位
下瀬	3.02	7位
両羽橋	4.69	4位
砂越	8.26	4位
白ヶ沢	15.78	4位
高屋	6.12	7位
広田	3.77	2位
石名坂	4.75	5位



▲最上川 庄内大橋から下流を望む



▲最上川 清川橋から下流を望む

# 排水ポンプ車の稼働状況・効果

## 災害対策機械(排水ポンプ車等)の支援

現地に配置した災害対策機械  
 ○山形県三川町  
 排水ポンプ車 30m³/min × 1台  
 ○山形県大蔵村  
 排水ポンプ車 30m³/min × 1台

**【設置場所における効果】**  
 ・排水ポンプ車の稼働(約34時間)により、合計で約61,000m³を排除。  
 これは25mプール約170杯分に相当。



▲三川町土口地内 排水ポンプ車稼働状況

▲大蔵村白須賀地内 排水ポンプ車稼働状況

## 自治体への洪水ホットライン

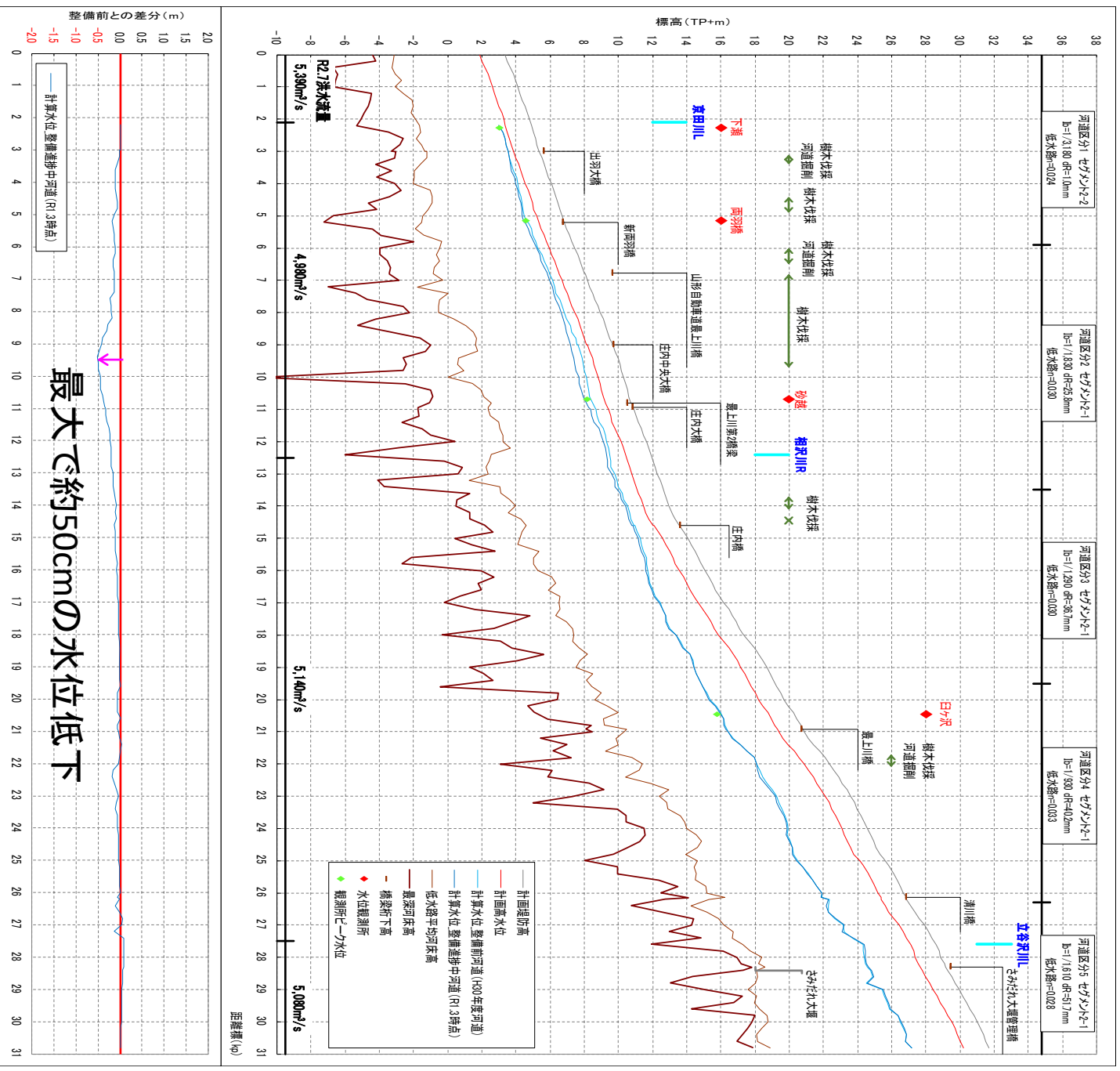
今回の出水において関係自治体と酒田河川国道事務所で **計14回**に及ぶホットラインを実施

年月日	時刻	発信者	受信者	内容	備考
2020年7月28日	13:40	酒田河川国道事務所長	山形県鶴岡市長	・河川水位の予測情報 ・水位到達見込みについて	
2020年7月28日	13:45	酒田河川国道事務所長	山形県三川町長	・河川水位の予測情報 ・水位到達見込みについて	
2020年7月28日	13:49	山形県鶴岡市長	酒田河川国道事務所長	・羽黒地区の避難指示について(県管理黒瀬川)	
2020年7月28日	14:35	酒田河川国道事務所長	山形県鶴岡市長	・河川水位の予測情報 ・水位到達見込みについて	
2020年7月28日	14:38	酒田河川国道事務所長	山形県三川町長	・河川水位の予測情報 ・水位到達見込みについて	
2020年7月28日	15:40	酒田河川国道事務所長	山形県鶴岡市長	・河川水位の予測情報 ・水位到達見込みについて	
2020年7月28日	15:55	酒田河川国道事務所長	山形県三川町長	・河川水位の予測情報 ・水位到達見込みについて	
2020年7月28日	18:10	酒田河川国道事務所副所長(河川)	酒田市危機管理監	・河川水位の予測情報 ・水位到達見込みについて	
2020年7月28日	18:18	山形県鶴岡市長	酒田河川国道事務所長	・湯野沢地区の浸水状況について(県管理青龍寺川)	
2020年7月28日	19:10	山形県鶴岡市長	酒田河川国道事務所長	・切添地区の浸水状況について(県管理内川)	
2020年7月28日	19:30	酒田河川国道事務所副所長(河川)	酒田市危機管理監	・河川水位の予測情報 ・水位到達見込みについて	
2020年7月28日	23:00	山形県鶴岡市長	酒田河川国道事務所長	・湯野沢地区の排水要請について(県管理青龍寺川)	
2020年7月29日	6:10	酒田市危機管理監	酒田河川国道事務所副所長(河川)	・水位到達見込みについて問い合わせ	
2020年7月29日	7:35	酒田市危機管理監	酒田河川国道事務所副所長(河川)	・水位到達見込みについて問い合わせ	

# 河川整備の効果

## 緊急3か年対策による水位低減効果

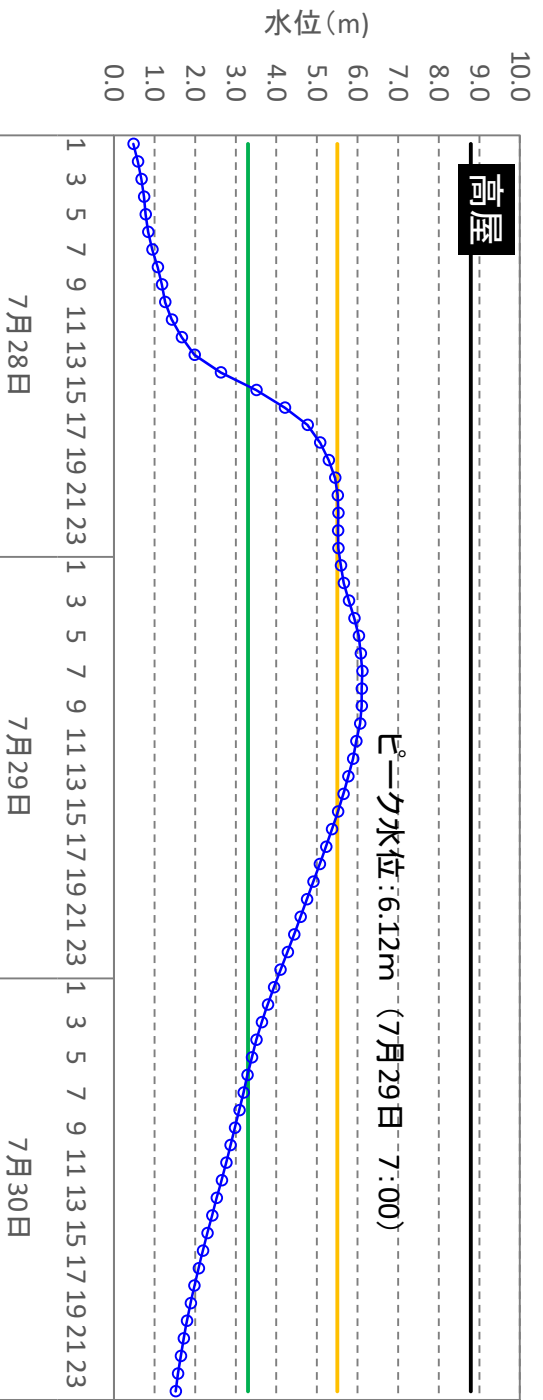
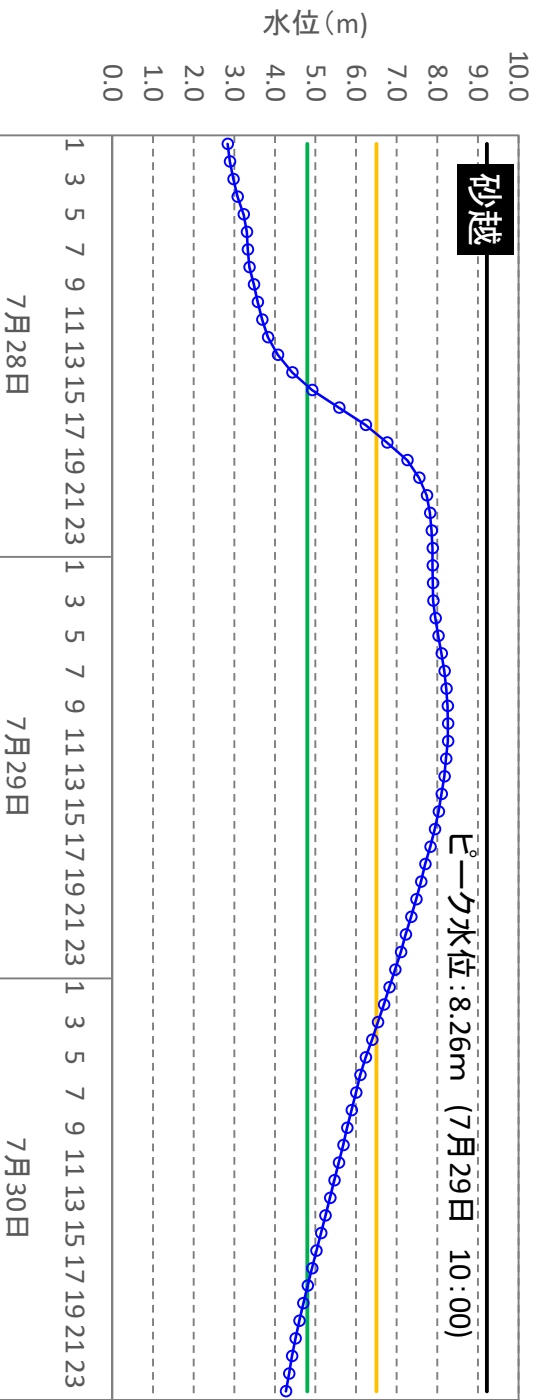
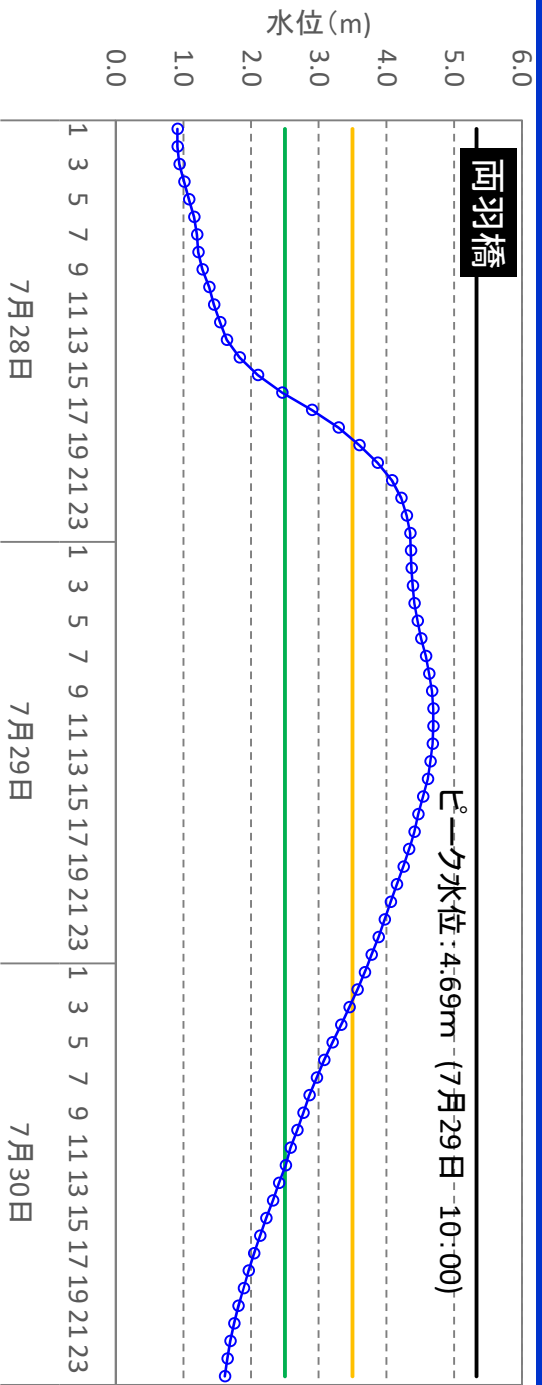
緊急3か年対策により平成30年度より河道掘削・樹木伐採を実施  
 ⇒9～10K付近で最大0.5m程度の水位低減効果があったと考えられる。



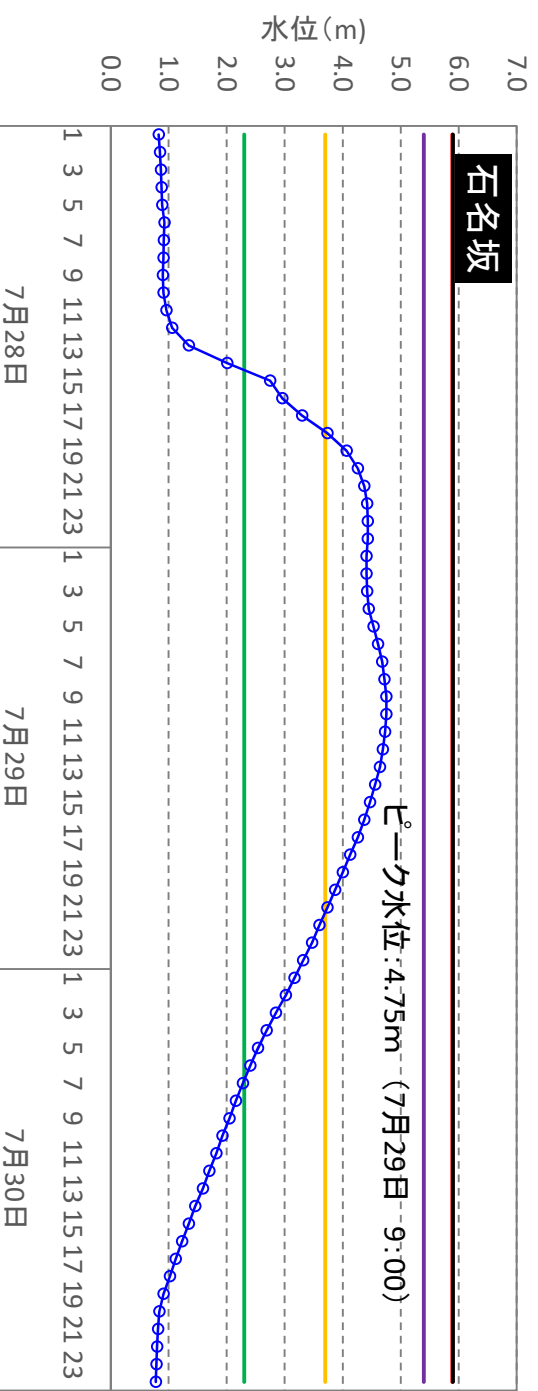
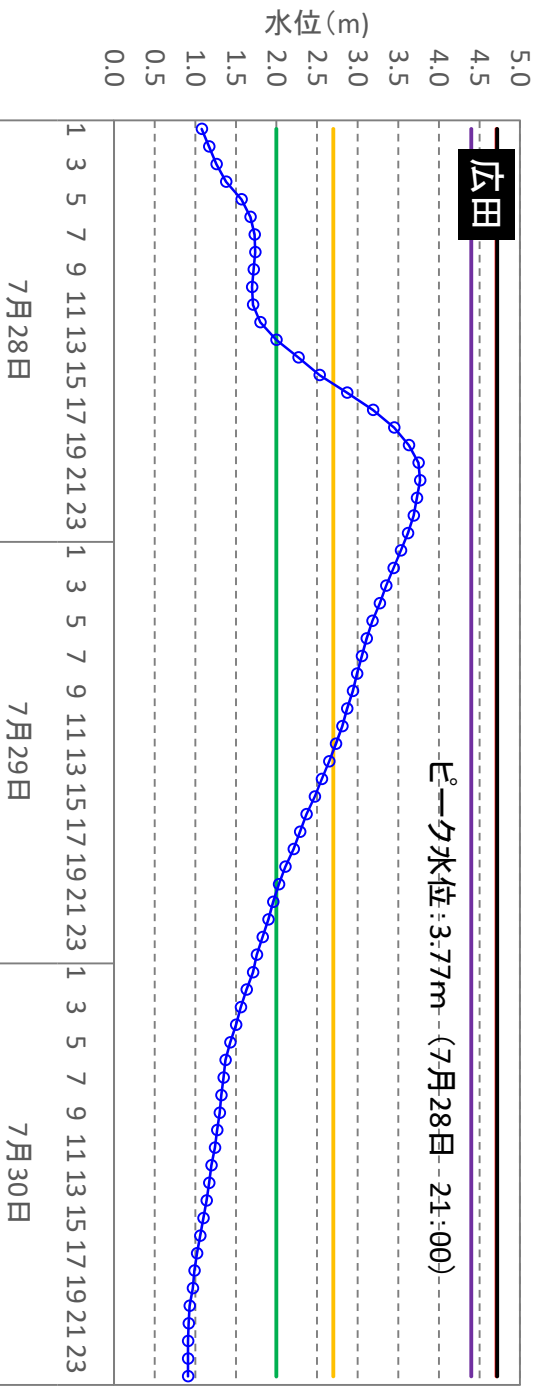
最大で約50cmの水位低下

※緊急3か年対策の実施前後を対象とした計算水位の比較

# 【参考】他水位観測所の時系列水位

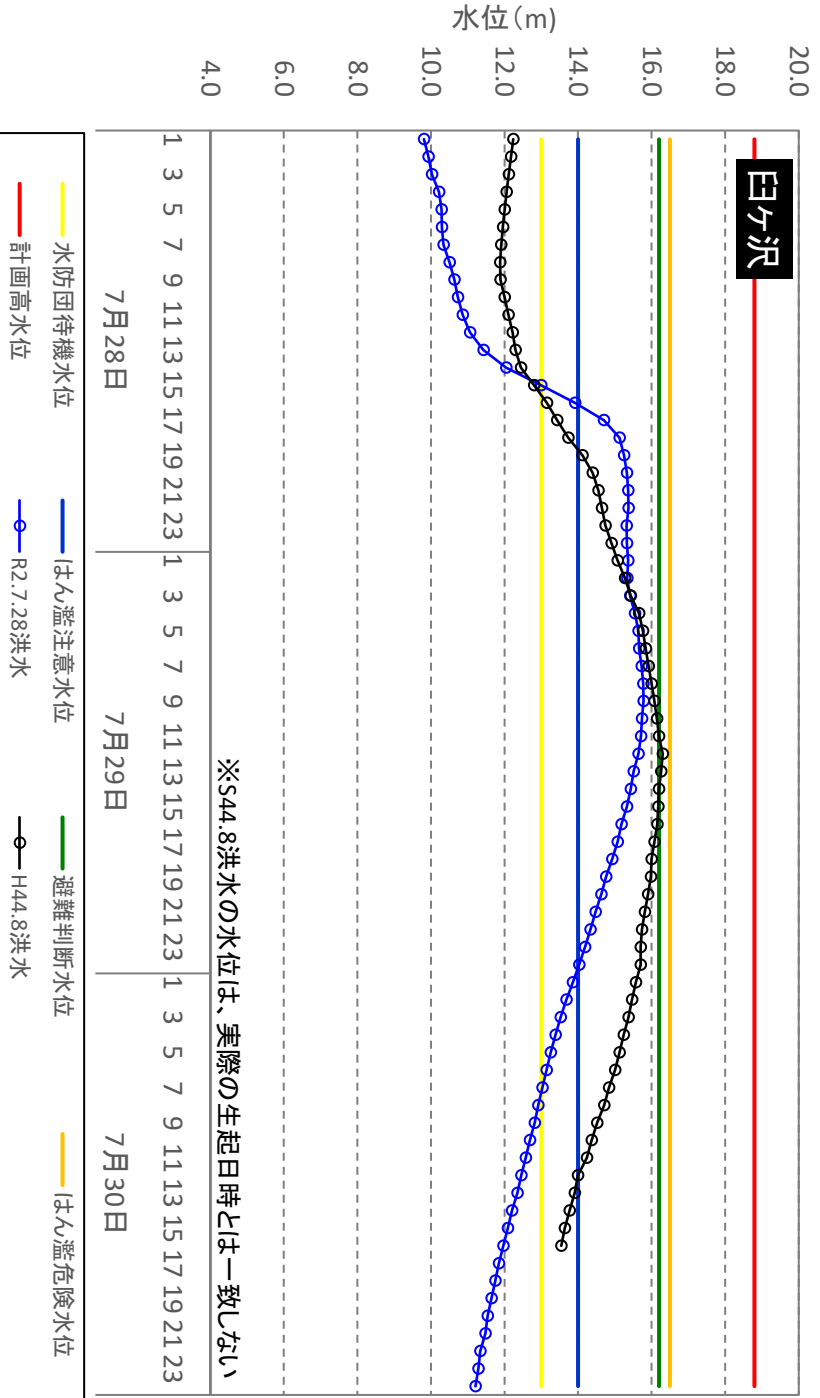
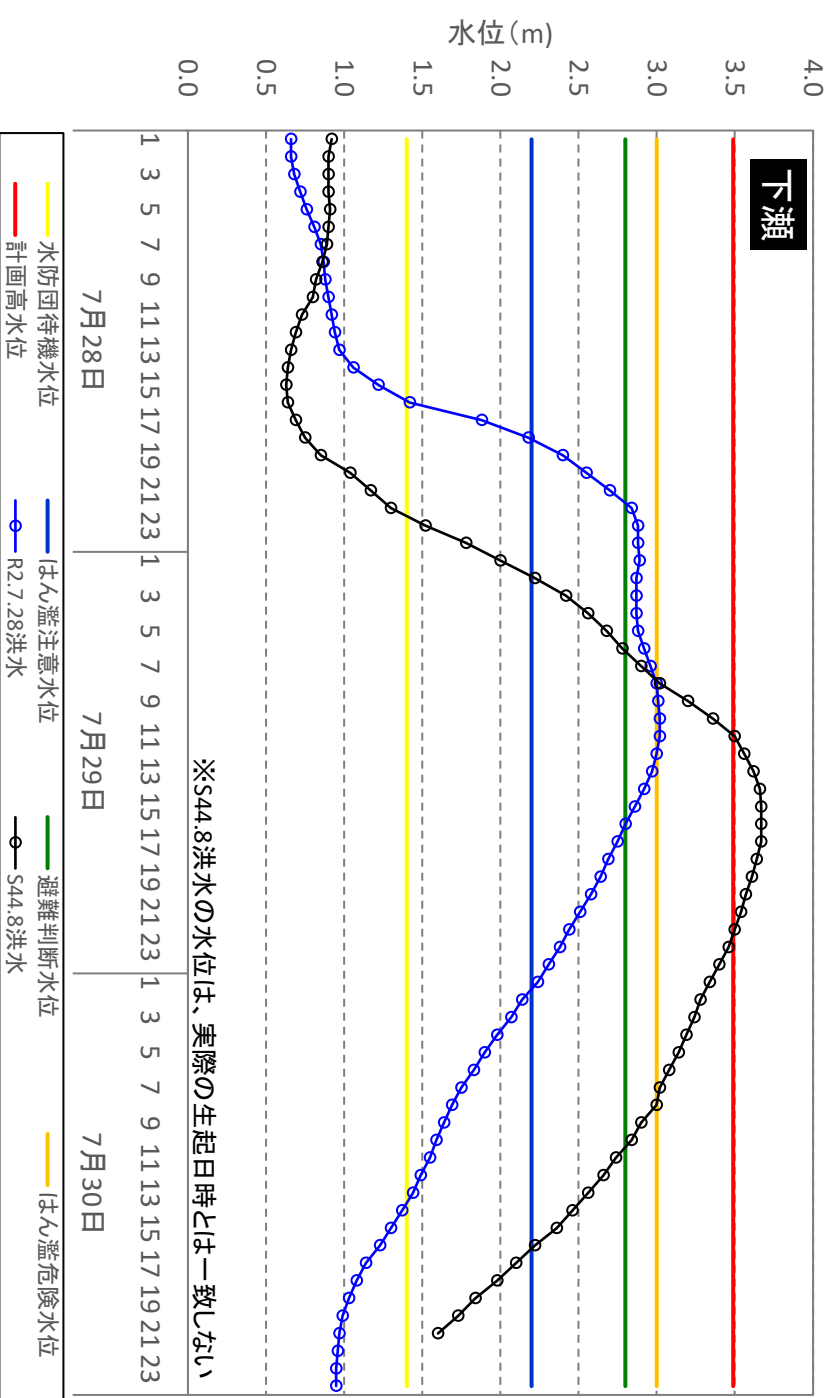


# 【参考】他水位観測所の時系列水位



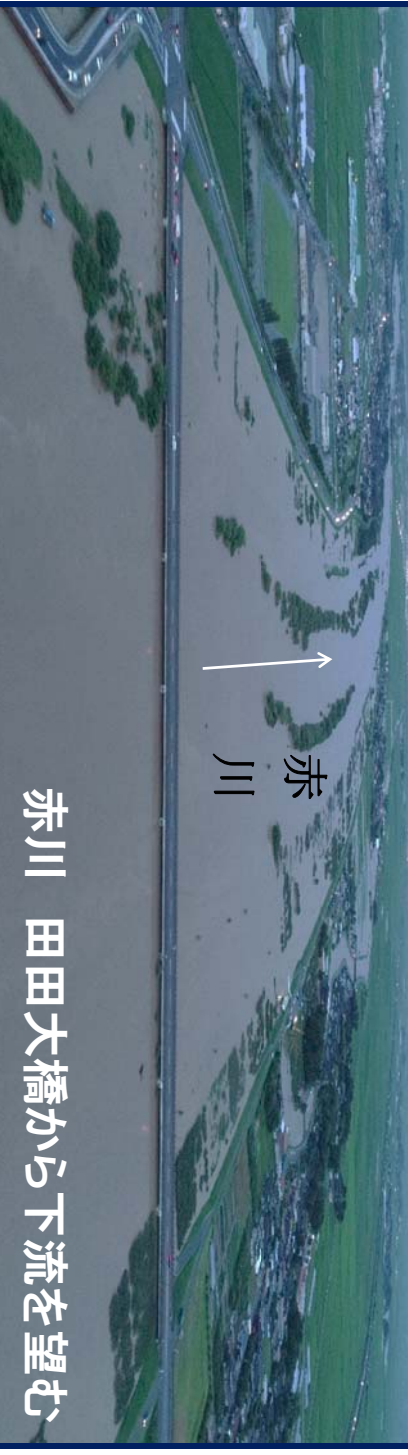


# 【参考】昭和44年8月洪水との比較



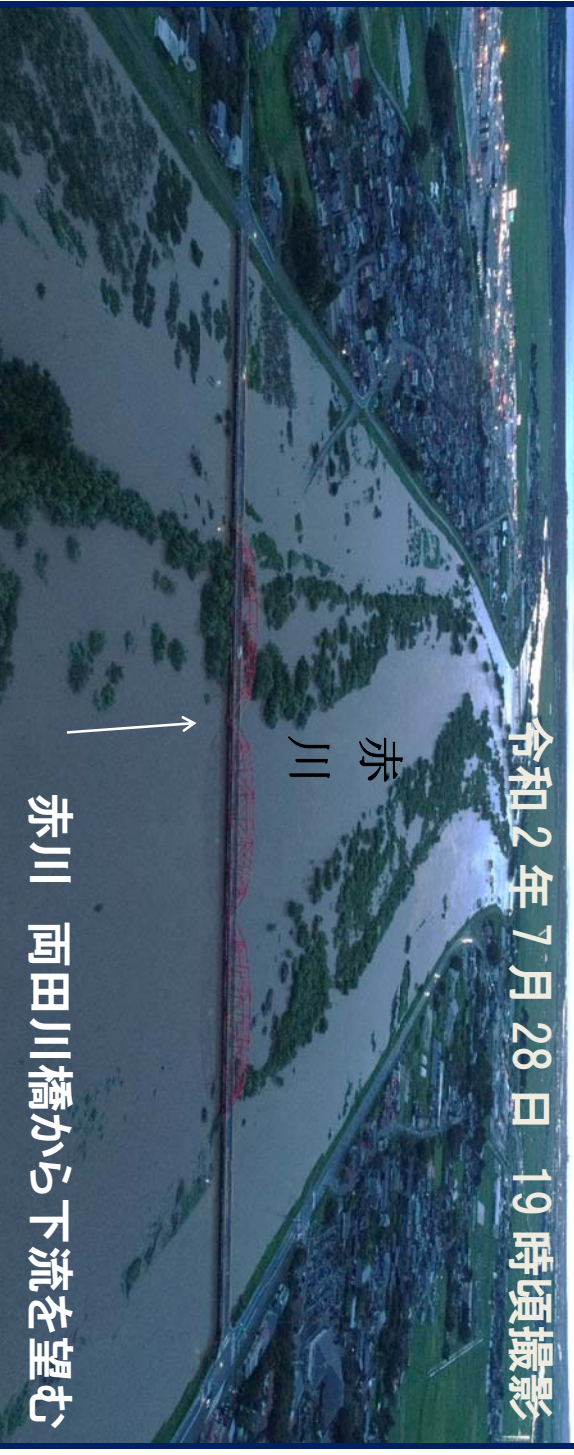
# 令和2年7月28日(前線)出水概要

令和2年7月28日 19時頃撮影



赤川 田田大橋から下流を望む

令和2年7月28日 19時頃撮影



赤川 両田川橋から下流を望む

東北地方整備局

酒田河川国道事務所

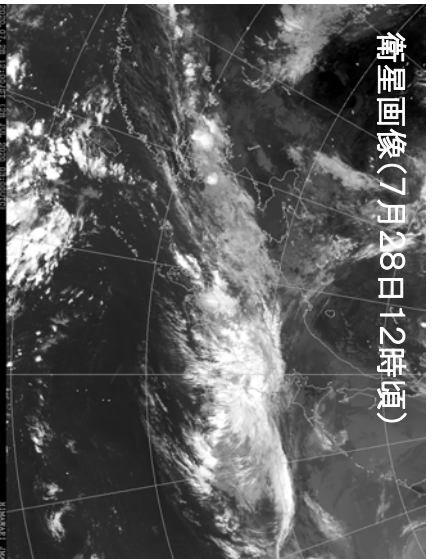
※数値は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

# 令和2年7月28日出水(前線)の概要

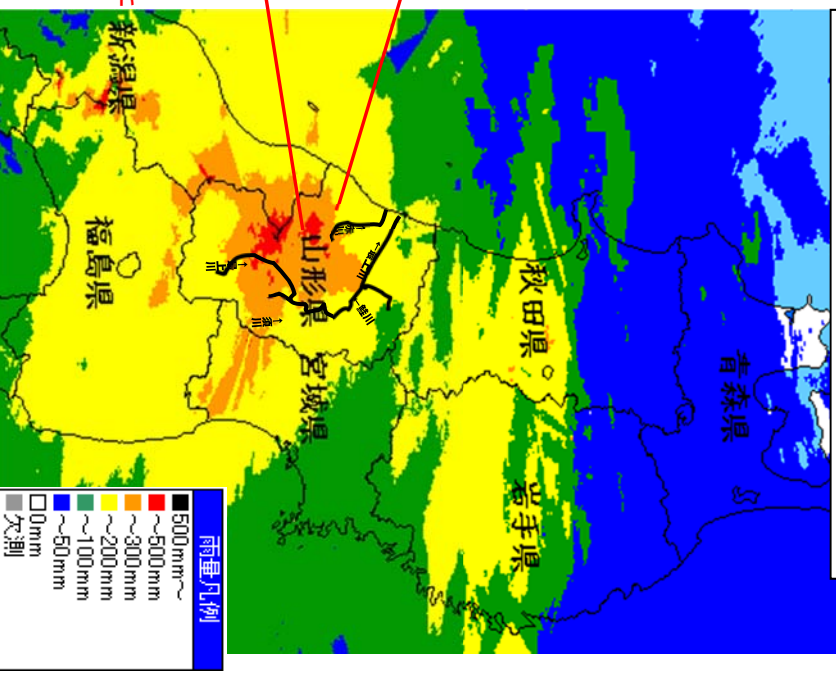
○前線及び低気圧の影響により7月27日から、山形県と秋田県を中心に非常に激しい降雨となり、県内の累加雨量は多いところで **300mm を超過** しました。

○山形県の湯殿山雨量観測所(国交省所管)では既往第1位となる **累加雨量 278mm** を観測、さらに鶴岡雨量観測所(気象庁所管)では **累加雨量 132mm** を記録する雨となりました。

○赤川水系では、横山観測所ではこれまでの既往最高水位を約0.5m上回り、更に計画高水位まで約0.3mに迫り、その他の2つの観測所と合わせ、**3水位観測所で観測史上最高の水位を更新** しました。



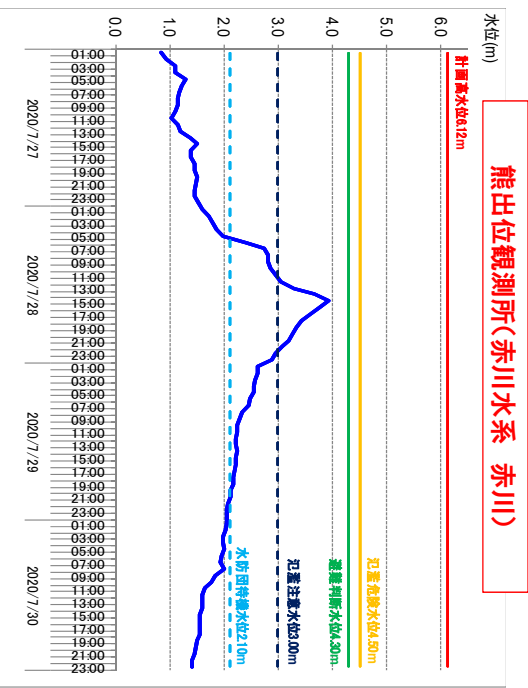
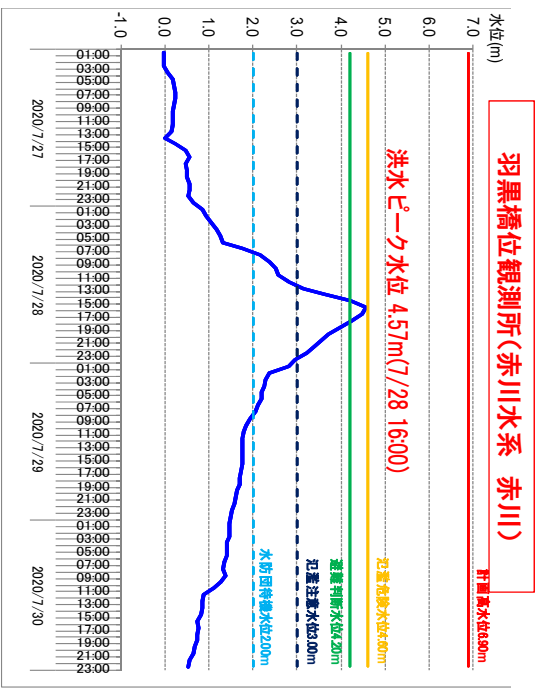
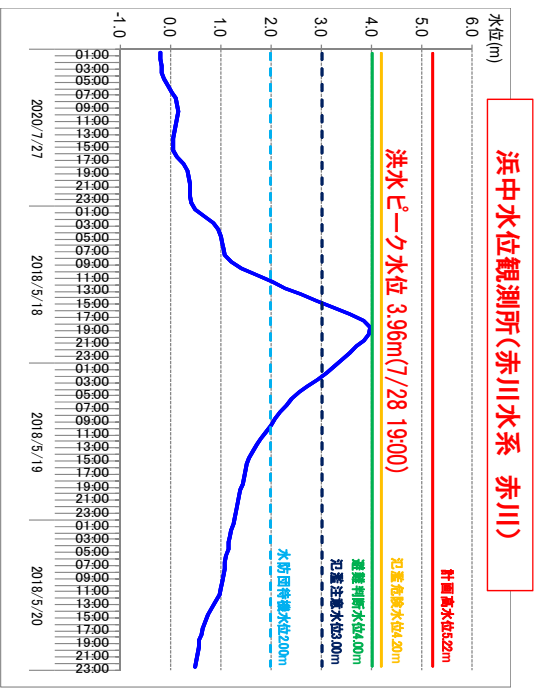
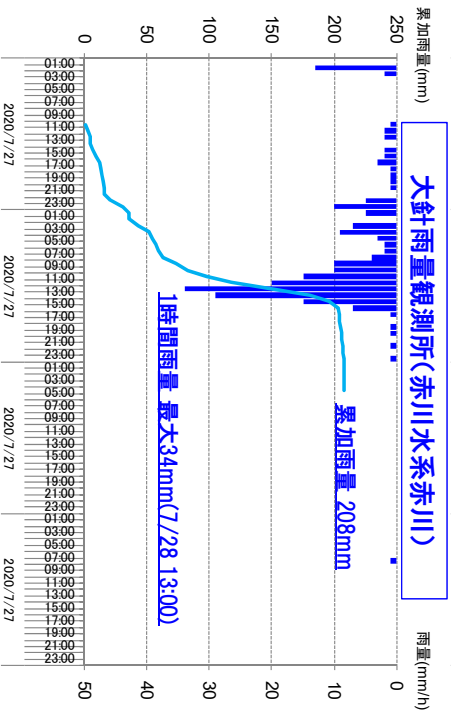
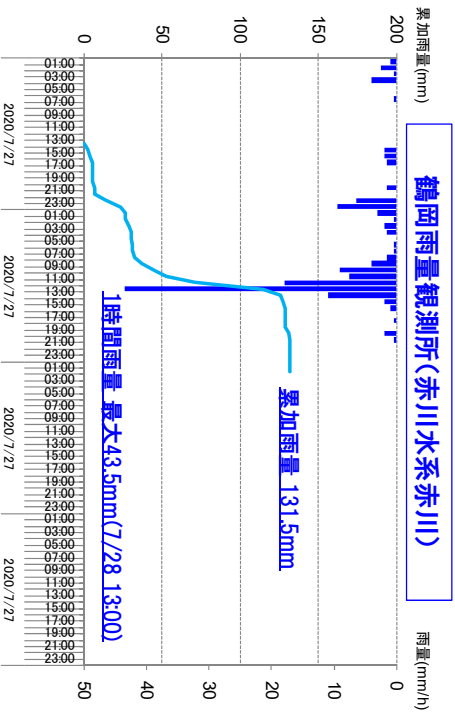
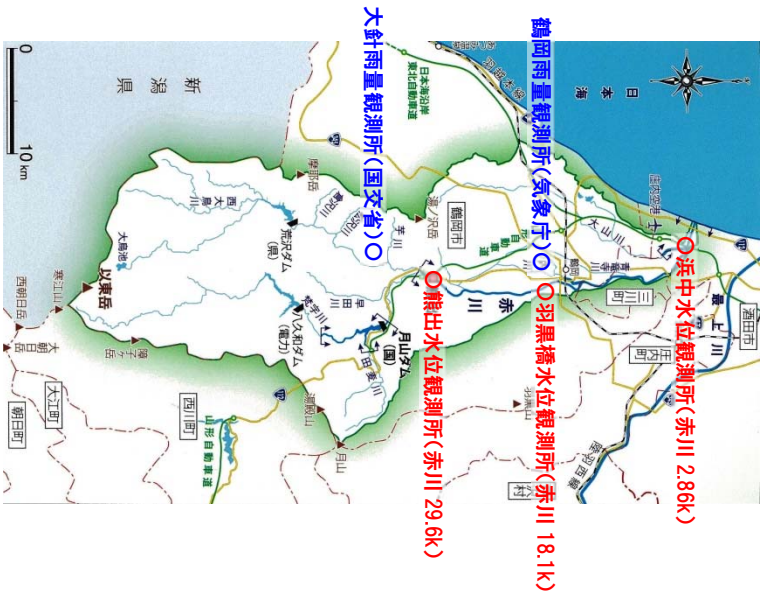
累加雨量データ※2  
7月27日9時から29日9時までの48時間の  
累計



○鶴岡(気象庁)  
(山形県鶴岡市) : 132mm

○湯殿山(国交省) : 278mm  
(赤川水系梵字川_山形県鶴岡市)

※例年7月の1か月分降雨量(270mm)の雨が2日間で降った  
(既往最大を更新)



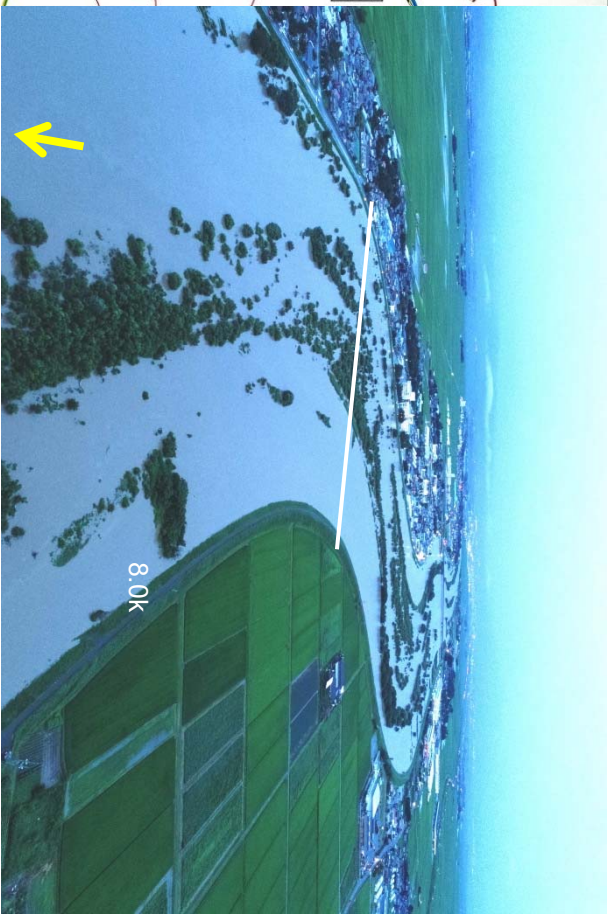
※水位・雨量の数値は正時データ

# 河道掘削事業が効果を発揮(山形県 赤川)(押切地点)

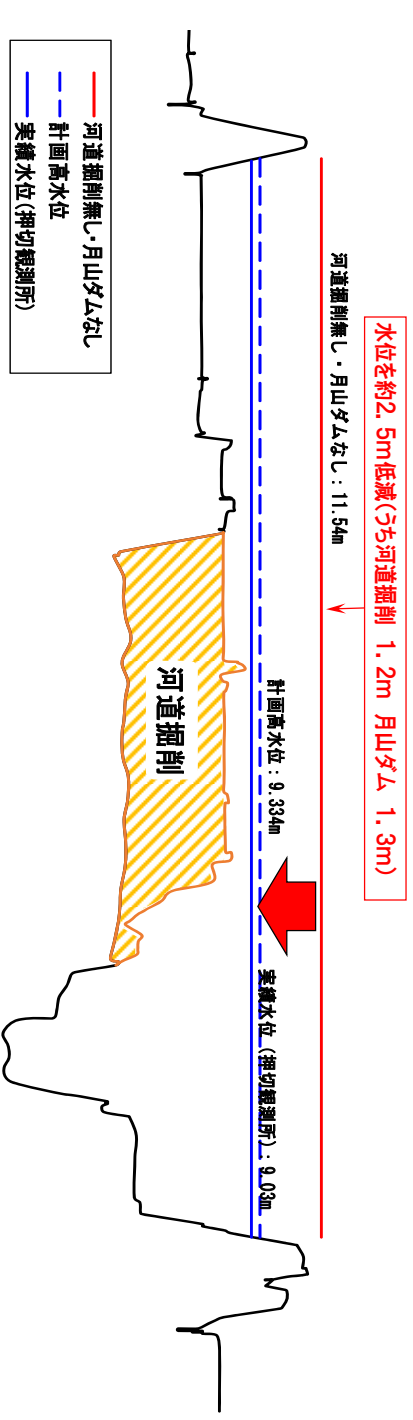
あかがわ

## 赤川(押切地点)

- 押切地点では、河道掘削により約 1.2m、月山ダムにより約 1.3m、あわせて約 2.5m の水位低減効果があったと推測されます。
- また、河道掘削と月山ダムが無かった場合を想定すると、計画高水位を約 2.2m 超過していたと推定されます。



押切付近(8k)UAVにより上空から撮影  
2020/7/28 19:00 頃



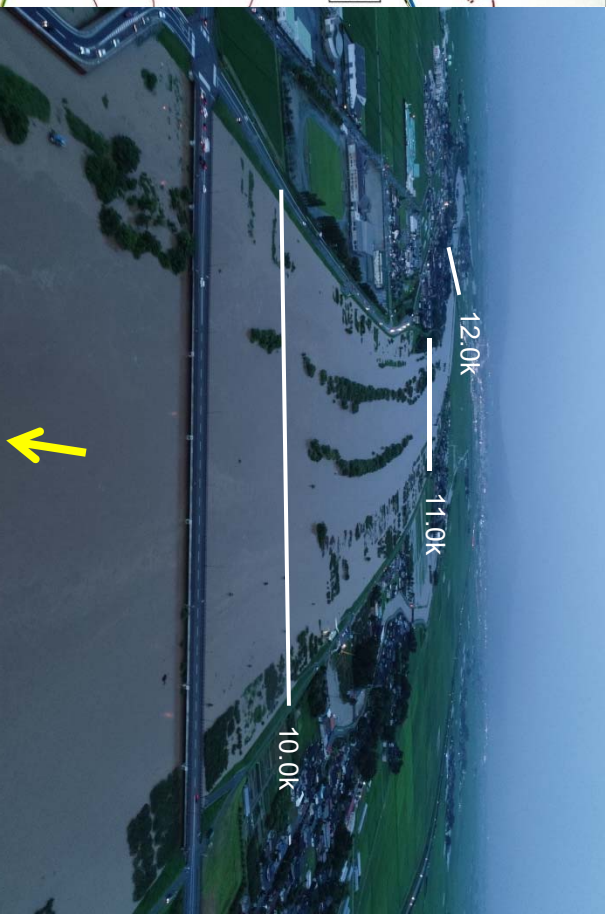
※速報値であるため、今後、情報に変更となることがあります。

# 河道掘削事業が効果を発揮(山形県 赤川)(横山地点)

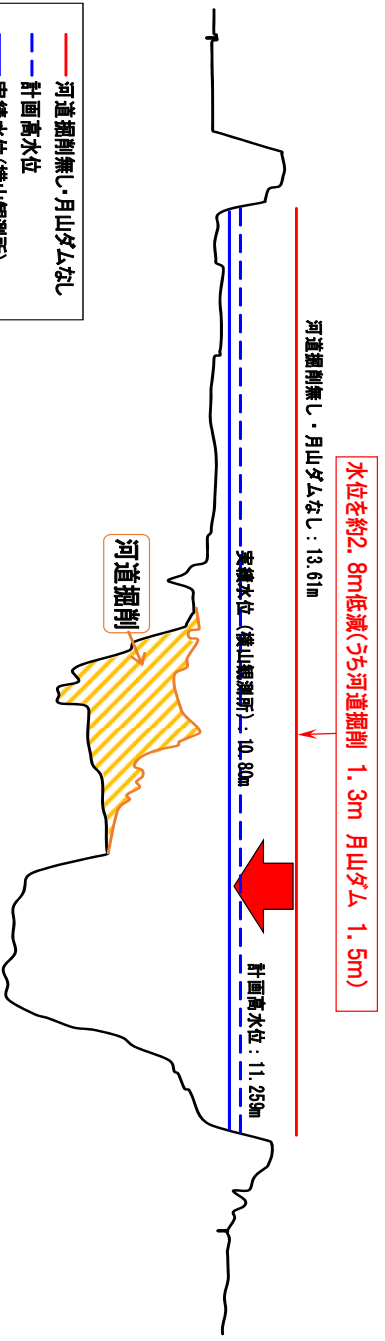
あかがわ

## 赤川(横山地点)

- ・横山地点では、河道掘削により約 1.3m、月山ダムにより約 1.5m、あわせて約 2.8m の水位低減効果があったと推測されます。
- ・また、河道掘削と月山ダムが無かった場合を想定すると、計画高水位を約 2.3m 超過していたと推定されます。



(参考) 田田大橋付近(10K)UAV により上空から撮影  
2020/7/28 18:30 頃



※速報値であるため、今後、情報が変わることになります。

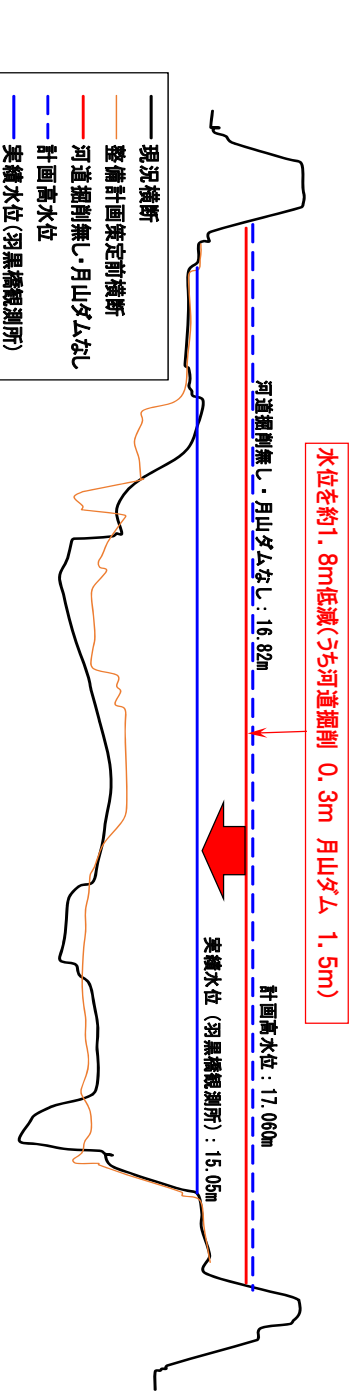
# 河道掘削事業が効果を発揮(山形県 赤川)(羽黒橋地点)

あかがわ

- ・羽黒橋地点では、下流区間の河道掘削により約0.3m、月山ダムにより約1.5m、あわせて約1.8mの水位低減効果があったと推測されます。
- ・また、河道掘削と月山ダムが無かった場合を想定すると、氾濫危険水位(レベル4)程度の洪水になっていたと推定されます。



羽黒橋付近(18k)UAVにより上空から撮影  
2020/7/28 17:30 頃



※河道掘削は15.0kより下流区間で実施されています。  
※速報値であるため、今後、情報が変わることがあります。